

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	国道161号新安曇川大橋耐震補強工事に係る技術協力業務
業 務 概 要	本業務は、国道161号新安曇川大橋耐震補強設計に対して技術協力を 行い、施工を円滑に実施するための設計を完成させるものである。
契約担当官等の氏名並びにそ の 所属する部局の名称及び所在 地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 滋賀国道事務所長 谷 成二
契 約 年 月 日	令和 5年 9月27日
契 約 業 者 名	オリエンタル白石 (株)
契 約 業 者 の 住 所	大阪府大阪市西区江戸堀1-9-1
契 約 金 額	3,960,000円(税込み)
予 定 価 格	3,960,000円(税込み)
随意契約によることとした理 由	<p>国道161号新安曇川大橋耐震補強工事は、一級河川安曇川を渡る橋 梁の橋脚を補強するものである。</p> <p>当該区域は漁協区域になっており、桁下空間が狭く仮締切などの工法 や施工時期についての制約条件があり、関係機関との協議結果によっ ては、設計条件が変更となる可能性が高く、発注者で仕様の前提となる条 件の確定が困難な工事であった。</p> <p>そのため、設計段階から、施工者が参画することで、施工者独自の高 度で専門的なノウハウや工法等を設計に反映し、仕様に必要な条件を確 定することが可能となる技術提案・交渉方式を適用し、国道161号新 安曇川大橋耐震補強工事における技術協力業務を工事に先立ち実施する ものである。</p> <p>本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評 価し、契約の相手方を特定する公募型プロポーザル方式である。提出希 望者を公募したところ、3者より提出があった。</p> <p>提出された技術提案書を審査した結果、業務の内容を理解し、事業目 的達成のために最適な施工仕様及び施工方法につながるような提案能力 が総合的に高いと認められるオリエンタル白石株式会社 大阪支店を優 先交渉権者として特定した。</p> <p>以上のことから、本業務を遂行するためには、オリエンタル白石株式 会社 大阪支店が唯一の契約相手と判断したものである。</p> <p>よって、上記業者と随意契約を締結するものである。</p>
業 務 場 所	滋賀県大津市竜が丘4番5号(滋賀国道事務所管内)
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 9月28日
履 行 期 間 (至)	令和 5年12月25日
備 考	